

私の留学体験記

広島県立安古市高等学校 1年 竹之内 萌未 (たけのうち もえみ)

留学期間 令和元年7月25日 ～ 令和元年8月10日 (17日間)

留学先 セント・ジョンズ・グラマースクール (アデレード, オーストラリア)

私は、夏休みにオーストラリアのアデレードという都市に短期留学しました。短期留学に行く前は不安な気持ちはあまりなく、楽しい気持ちでいっぱいでした。ところが、いざホストファミリーの家に着くと、本当に話せるのかと急に不安な気持ちになりました。しかし、ホストファミリーや留学先の高校の友達がとても優しくしてくれたので、すぐにその不安はなくなりました。この短期留学で学んだことは2つあります。

1つ目は英語が上手く話せなくても伝えたいという気持ちを表現することの大切さです。私がジェスチャーを含め頑張って話していたら、相手の方も頑張って聞き取ろうとしてくれました。私が見つからない単語や文章は、ジェスチャーをしたり紙に書いたりして伝えてくれました。英語を上手く話すことも大切ですが、何よりも伝えたいという気持ちが大切だと身をもって実感することができました。

2つ目は積極性です。なぜなら日本と違って察するという文化がない外国では、普段以上に自分の思いを伝えなければならないからです。私は、オーストラリアなど外国の人々にフレンドリーな印象を持っていました。実際その通りで、初めて会った人とでもすぐに仲良くなっていました。その環境に影響されたこともあって、私も積極的になることができたと思います。驚いたことは、学校生活がとても自由なことです。授業に遅れてきても先生は怒らないし、席は自由に座ったり、授業中に携帯を使って調べたりしていました。日本ではそのようなことがないのでとても驚きました。また留学先の高校の生徒は全員パソコンを持っており、パソコンを使って授業で出された課題をしていました。

この短期留学は私にとってとても貴重な経験になりました。私は単語でしか会話をするのができなかったため、次に外国に行くときは、会話を楽しみながら話したいと思いました。そのために更に英語力を伸ばしていきたいと思いました。